

SODOMIC  
LIBIDO

見て  
お父さんで  
いっぱいだよ

成年向

For Adult Only



## あらすじ

ゆうしゃ アイリコは しとうの すえ まおうを たおし  
せかいに へいわを とりもどした。  
ひとびとは アイリコを こくおうに したがったが  
アイリコは きせきてきに いのちを とりとめた ちち オルテガと  
ふたりしずかに くらすため そとの たいりくへと  
こっそり ぼうけんを でてしまったのであった。



### アイリコ

ゆうしゃ LV72 あまえんぼう  
1×せい おんな 153センチ 51キロ  
スリーサイズ 93:56:88  
ちちであり えいゆうでもある オルテガに あこがれる  
ファザコンぎみのゆうしゃ。  
ぼうけんちゆうは セクシーギャルで きたえため  
こがらながら セクシーダイナマイト。  
じげんの すきまが とじ もはや こきょうこは  
もどれないため ゆいいつの にくしんの オルテガと  
すえながく くらすため あんじゆうの ちを  
さがすたびに てる。



### オルテガ

ゆうしゃ LV??  
47 おとこ 203センチ 160キロ  
10ねんいじょうも まおうぐんの しゅりよくの  
ほとんども ひきうけ いきのびつづけた  
まおうの めのうえの たんこぶ。  
ぜったいぜつめいの ピンチを きせきてきに  
いきのびたが せいしんは ポロポロに  
なってしまった。  
きたえぬいた にくたいと とうそうほんのうは  
せいよくも つよめたため せかいかくちの  
じょせいと ラブロマンスを えんじてきた  
セックスマシーンでもある。  
つまりスケベ。



大魔王を倒した  
勇者アイリンは  
父オルテガとともに  
外大陸へと向かう  
旅に出ていた





前代の勇者オルテガが：  
魔王城でアイリンを  
かばい命を落としたが

奇跡的に復活に  
成功していた

しかし長く激しい  
孤独な戦いの中で  
オルテガは精神を  
消耗しすぎており

肉体は蘇生したが  
心は閉じたまま  
であった：

日常生活に不安の残る  
オルテガをアイリンは  
献身的に世話していたが



勇者の正体が若い娘と  
知るや 貴族達がこそぞって  
求婚してきたため

お父さん  
またプロポーズ  
されちゃった

でもボクはずっと  
お父さんと一緒に  
いるからね

憧れの父との静かな  
生活を望んだアイリンは

いまだ祝杯に湧く  
ラダトームを密かに  
父と出国したのだった

アイリン殿オー  
ぜひ私と一緒  
私と！ 私と！  
もー、まただっ

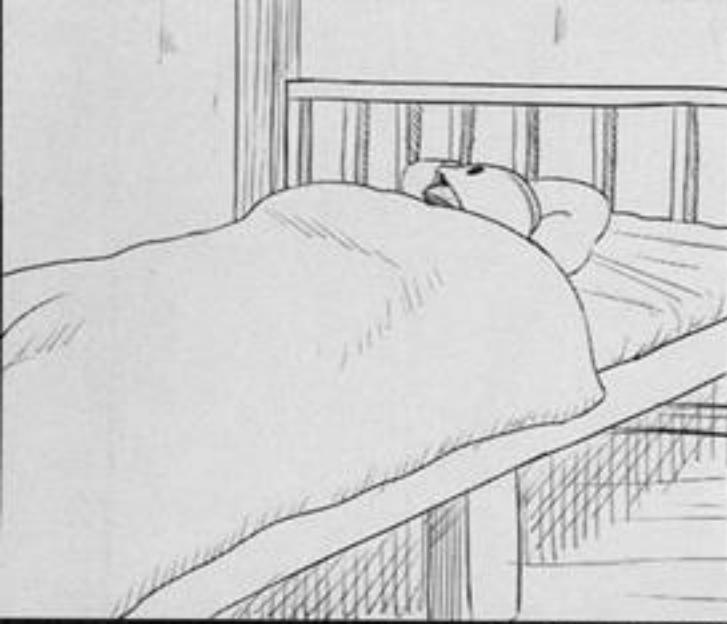


親子なら  
間違いは絶対に  
起こらないと

断言できるものでは  
なかっただろう



だが年頃の娘と  
肉体は健康な上  
正気を失っている  
男の二人旅：



その夜アイリンは  
就寝前に一人  
湯で体を拭いていた



はあ  
はあ

村に滞在して数日が  
過ぎた頃だった



夢みたい

フフツ  
まさか こうして  
お父さんと二人で  
生活できるなんて



はあ...っ  
気持ちいい

ふるん

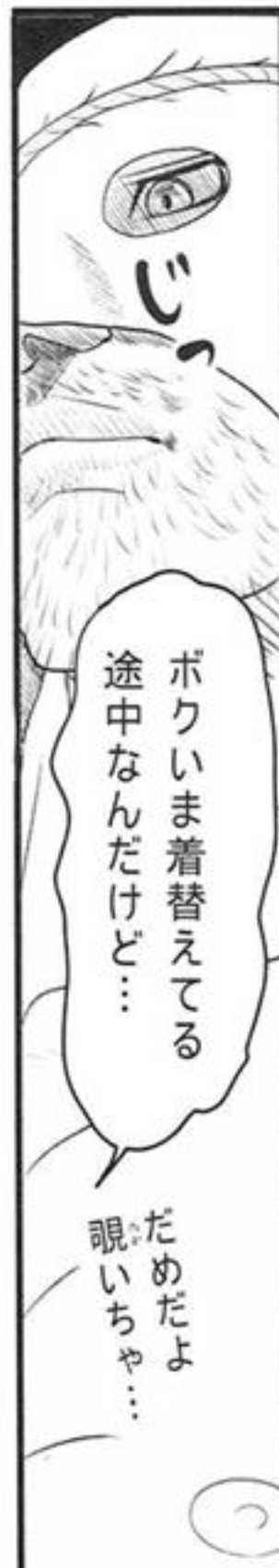
ひんひん

ビキヤッ



もう少し良くなったら  
お話とかできるかな...

ギニッ





キキス…!?  
なんで急に…?

!?

うあ…  
これ舌を  
からめて…!?



どうしちゃったの  
お父さん!?  
これほっ勃起  
してる…よね?

ボクに興奮  
しちゃってるの?







ひっ!!  
なっ 何を!?

ちよっと待って  
お父さんっ!  
お父さん!?

まさか...  
お父さんっ

カリ

ブルッ

グッ

アッ

ビッ

キヤッ



そんなの  
お父さんに  
させるわけには  
いかないっ



こんな...  
欲望のままに  
娘をなんて...

だめっ







オルテガの  
アイリンを見る  
目つきがかわった



ああ  
ブルル



その日から

うそ...  
フンな...

ブルルッ  
ブルルッ  
ブルルッ



オルテガは  
日が暮れると  
すぐに性処理を  
ねだるようにな  
った

発散させて  
やれば  
落ち着く  
はず...

正気ではないとは  
いえ 愛する父を  
レイブ魔にしたく  
ない一心で

アイリンは  
オルテガに  
応じた

ん...  
んむ

ん...

ん...  
ん...



オルテガの要求は  
エスカレートし  
次第に過激さを  
増していった



最後の一線を  
越える日が  
近いことを  
アイリンは  
その肌で  
感じていた



日を追う「と」  
熱を帯び  
湿っていく  
父娘の関係



そして  
アイリン  
自身も



強烈にオスに  
求められ続けた  
結果...

限界を迎え  
ようとしていた



—数日後—



体を拭き  
着替えた



アイリンは  
仕事を終えて  
夕食をとると

オルテガが求めて  
くるであろう  
行為をする前に

その日は  
昨晩までと  
違っていた

アイリンは  
オルテガの前に  
薄布一枚で  
現れると

ハア

ハア  
ハア



いつも  
している  
夕食後の  
性処理をせず

コッ

コッ

コッ

黙って  
オルテガの  
ベッドに身を  
横たえた

キッ

オルテガも  
アイリンの  
行動の変化に  
気付いたよう  
だった

オルテガが  
近寄ってくる  
のを感じる

ゴトッ

ゴトッ







オルテガは  
時間をかけて  
下着の中をこね

そこにいるメスが  
十分に準備できて  
いることを確認すると

太く張り詰めた  
性器をとりだし



快楽にわななく  
小ぶりな唇に  
照準を定め

ああ...  
お父さん...  
あああ...

実の娘  
アイリンを  
姦通した

あああ  
あああ  
!!!

ガクガク



望んだ家族愛が  
失われていくのを  
感じながら

アイリンは全身を  
駆け巡る甘い痺れに  
打ち震えていた



父親のふ厚く  
暖かい胸板に  
抱かれ

メスを欲情させる  
腰使いを受ける





オルテガのペニスは  
射精が終わるまで  
ガッチリと女肉に  
食い込んでいた

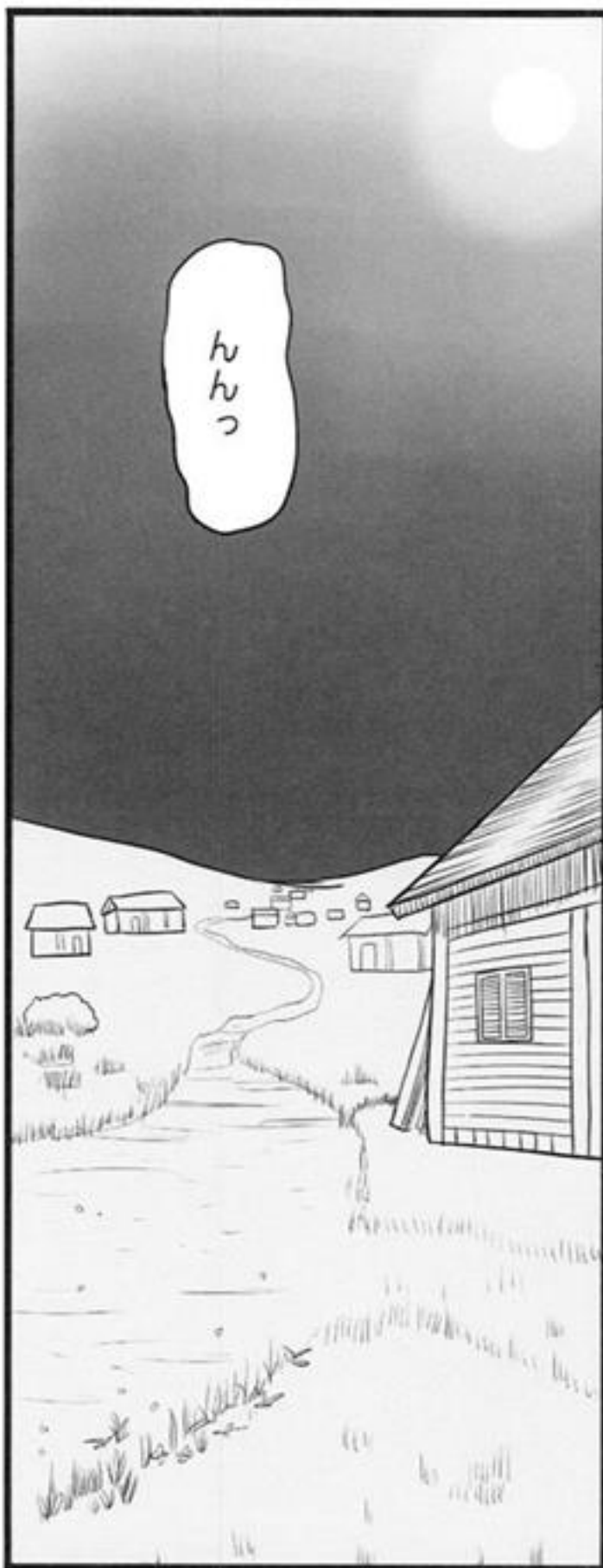


ペニスを引き抜くと  
膣口から大量に  
精液があふれ出た

勇者から  
父の女になった  
瞬間だった

……





一度体を  
許してからは

毎晩オルテガに  
抱かれた



アイリンも  
抵抗せず  
全て受け入れた



一度や二度では  
到底収まらず  
一晩に何度も  
注がれた







冒険に出た  
先でも

戦闘時以外  
オルテガは  
おかまいなしに  
下着に手を  
かけてきた

下着をはかない  
こともあった

オルテガが  
求めやすいよう

みんなに出キョ  
たら、たれてきたら  
うすお♡



朝まで  
セックスを  
した日は  
仕事も休み

Z Z Z  
Z Z Z



墮落した生活



昼から晩そして  
また朝まで…

たくましい父との  
セックスに溺れる  
ようになった

はむん

んん

どどど

ド  
フ  
カ

ズ  
プ

ズ  
プ

それは  
時間の問題  
だっただろう



ある日  
父娘で姦淫  
していることが  
村にばれた

信仰にあつく不徳に  
厳しい村人達にとって  
許しがたい行為だった



神をも  
恐れぬ  
冒涇者め

父親をたぶらかす  
など あの娘は  
魔物に違いない!



襲いかかる村人から  
オルテガはすばやく  
アイリンをかばうと  
その場から逃げ出した

しっかりと体を  
抱きかかえ  
娘を守る強い  
意思を見せる  
オルテガ

次は村が  
襲われるぞ!!

捕まえろ!!

アイリンは何かの  
違和感を感じたが  
その時は気づか  
なかった



まさか…  
そんなワケ…

INN

遠い町まで逃げ延びた  
ボク達はまた二人きりで  
生活を始めた

お父さん…  
この格好  
恥ずかしいよ

貯金はたいて  
こんなのが買っちゃう  
なんてまずいよ…

もう…さっきは  
心臓止まるかと  
思ったんだよ

ここは仕事は  
多いけれど  
人ももちろん  
多いんだから

00 4  
ANTED

?

こ…らっ  
もう…やっと  
落ち着いたのに

いつ二人の関係が  
バレるか心配なのに

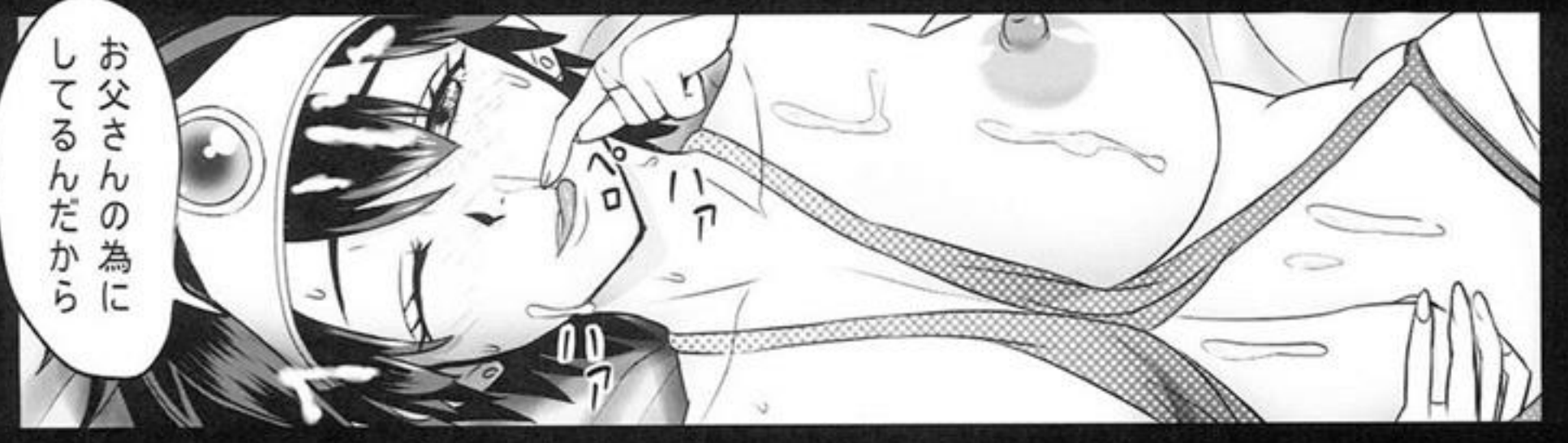
お父さんは相変わらず  
ボクを求めて…

あん…

アッ  
アッ




ボク間違っ  
ないよね



お父さんの為  
してるんだから

To Be Continued...



こんなトコで  
恐縮ですが  
お買い上げ  
ありがとうございます  
ございます!

2014.12  
有村ありお

奥付

発行 ろしまん  
発行日 2014/12/30  
発行者 有村ありお  
印刷 スズトウシャドウ印刷 様  
連絡先 下記URL

ホームページは  
「ろしまん」で検索一発！  
<http://roshiman.sakura.ne.jp>

この本は成人向けです。  
未成年の閲覧、購入、  
データ共有、アップロードの他、  
一切の所持を禁止します。